

中田町の和牛が「和牛のオリンピック」へ出場 第12回全国和牛能力共進会福島県代表出品牛 出品者激励会



令和4年9月27日
郡山市農林部
園芸畜産振興課
課長 植木 一雄
TEL：924-3761

SDGs ターゲット 2.4 「生産性を増やし、生態系を維持し、持続可能な食糧生産システムを確保する」

5年に1度開催される標記大会が、令和4年10月6日（木）に鹿児島県で開催されるにあたり、郡山市で繁殖牛を生産する宗像勝彦氏（中田町）の牛1頭が、本市で初めて福島県の代表牛として本大会に出品するため、上位入賞を祈願する激励会を開催します。

- 1 日時 令和4年9月28日（水）午後2時00分～午後2時30分
- 2 場所 出品者【宗像勝彦氏】の牛舎
（中田町牛鑑本郷字槻ノ田和171）
- 3 出席者 JA福島さくら郡山地区和牛繁殖部会長
JA福島さくら和牛繁殖部会中田支部長
JA福島さくら郡山統括センター統括部長
郡山市長、郡山市農林部長
- 4 内容 出品牛披露
激励のあいさつ
激励品贈呈
決意表明
記念撮影

【第12回全国和牛能力共進会とは】

テーマ：「和牛新時代 地域かがやく和牛力」

主催：公益社団法人全国和牛登録協会

会期 2022年（令和4年）10月6日（木）～ 10月10日（祝・月）

会場 種牛の部／鹿児島県霧島市 牛肉の部／鹿児島県南九州市知覧町

五年に一度開催される「全国和牛能力共進会」は、「和牛のオリンピック」と称され、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会。

審査は、種牛（雄牛・雌牛）の姿・形の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査する「種牛の部」と、肉質を審査する「肉牛の部」など全8部門で競う。

今大会には、福島県から18頭が出品。全国から約460頭が集結する。